



亀中だより

No. 15 令和3年9月1日 文責: 岡田

For The Students!

三重県吹奏楽コンクール銀賞!



コンクール前の文化会館ホール練習より

8月1日三重県総合文化センターにおいて行われた三重県吹奏楽コンクールA編成の部に本校吹奏楽部が出場し、銀賞を受賞しました。コロナ禍にあって吹奏楽の演奏や練習にはたくさんの感染対策が求められ、難しい部活運営を迫られました。しかしこの状況下においても生徒たちは目標を見失うことなく、練習と感染対策の両立を続け、自分たちの演奏を作り上げてくれました。大きなステージでの演奏は緊張したと思いますが、みんなの真剣なまなざしと演奏はとても素晴らしく、素敵でしたよ。ありがとう!

第88回NHK 学校音楽コンクール奨励賞!



8月3日亀山市文化会館において、NHK学校音楽コンクールに3年生有志で出場しました。合唱を愛する生徒たちが自ら志願して集まったメンバーで臨んだこのコンクール。ほとんどの生徒がそれぞれの部活動に所属し、つい最近まで様々な大会等に参加していましたが、その合間を縫って、二足のわらじを履きながら活動してくれました。結果は銅賞にあと一步の奨励賞!コンクールは無観客で行われ、同行した我々職員も舞台袖から見るしかできませんでしたが、静寂のホールに亀中生の声を響かせてくれました。

三中交流会より...

8月2日市内三中学校の代表が集まり、交流会を行いました。今年のテーマは「コロナ差別」、「もし新型コロナウイルスの感染者が校内に出て、演奏会に出られなくなったら」という想定で、自分が吹奏楽部の部員ならどう考えるかを意見交流しました。コーディネーターの先生の意見も参考にしながら、他校の生徒と一緒に人権を考える機会となりました。



東海大会・全国大会で活躍する亀中生！

女子バレー部の全国大会出場をはじめ、三重県大会を勝ち抜いた多くの亀中生が東海・全国の大会で活躍してくれました。亀中としてばかりでなく、鈴亀地区、三重県の代表として晴れの舞台に立つ凛々しい姿がありました。感染対策のため会場入りできず、会場の外で結果を待つ保護者の方々の姿など例年にはない光景も目の当たりにし、あらためて子どもたちの活動は常に保護者の皆様の支えとともにあることを感じました。限りないご支援の数々、ありがとうございました。



<県大会以降の各部の結果>

女子バレー部：県大会優勝、東海大会 3 位、全国大会出場

男子剣道部：県大会6位、東海大会出場、女子剣道部：県大会 2 回戦

男子ハンドボール部：県大会 3 位、女子ハンドボール部：県大会 2 回戦

サッカー部：県大会ベスト8、女子ソフトテニス部：県大会1回戦

男子ソフトテニス(三谷惇熙・平子 銀組) 県大会2回戦

女子ソフトテニス(山中萌々華・田中未星組) 県大会3回戦

女子剣道部：徳田 優衣 県大会 7 位 東海大会出場

柔道：豊田 桧規 県大会 3 位、東海大会出場

柔道：伊藤 愛 県大会 3 位、松本 蒼生 県大会1回戦

陸上：1年男子1500m 森 祐磨 県大会優勝 東海大会 2 位

陸上：共通女子 1500m 林 里音 県大会 2 位 東海大会出場

陸上：女子低学年 4×100mR 県大会 2 位(森口 つかさ、福田 陽菜、平尾 こころ、服部 佑香、仲野 結)
東海大会出場



先日、亀山市教育委員会に一つの投書がありました。それは本校のグランド沿いを通られた地域の方からのものでした。内容は、「グランド横を通った時、練習中のソフトボール部員から丁寧にあいさつを受けて気持ちよかった」というものでした。各種大会での活躍も素晴らしいものですが、こうした日常にある人間的な成長に、あらためて部活動の価値を感じます。“働き方改革”もあり、部活動が矢面に立たされることも多い中で、中学校生活における部活動の意義や価値も忘れるわけにはいきません。

各部の活動が、勝利至上に向かっていくのではなく、生徒の心身の成長にしっかりと向き合っていることがなにより誇らしいことです。そしてこれらに力を注げる教職員ばかりであることも…。